

管理職のための

データマネジメント力 養成研修

研修概要

管理職の役割は、業績向上、組織力強化、部下育成の3つです。不確実性の高い現代でこの役割を果たすには、**事実・データに基づく確かなマネジメント力が不可欠**です。本研修では、**今管理職に求められるデータマネジメント力を養成し、データに基づく組織変革、データ活用を志向する組織文化を醸成**できる力を身につけます。

日程 2024年 8月～10月（平日 全 6回）10:00～17:00

会場 経営アカデミー教室（東京駅・大手町駅直結） ※対面参加のみ

対象 中堅管理職（課長、リーダー） 定員 20名、1社 3名まで ※Excelを使ったことがある方

参加費	賛助会員	1～2人目 440,000円	3人目 385,000円
	一般	1～2人目 495,000円	3人目 440,000円

お申し込み 経営アカデミーホームページ（<https://www.k-academy.jp/20240425/>）

研修内容

基礎的なデータ分析、計数管理を、Excelの関数等を使って学びます。また、得られたデータを用いて、実現したい顧客価値に対し、問題発見から課題解決に至るまでの「仮説構築力」を、講義と参加者課題を通して習得します。

参加者課題

自社、自部門の課題について、目標を仮設定し、成功要因に分解します。データに基づいて課題・仮説・KPIを設定し、価値創出を可能にするための構造的な分析にチャレンジしていただきます。



プログラム

第1日 8月1日(木) 「中長期の価値創出構想」

オリエンテーション・イントロダクション

- ・参加者自己紹介
- ・アイスブレイク
- ・研修概要紹介
- ・取り組み課題について

講義Ⅰ DXの推進

1. コミュニケーションのRe-Design
2. DXを阻む4つの壁
3. DX戦略ストーリー
Why-Who-What-Howの無矛盾な設定



講師 友岡 賢二
フジテック(株) 専務執行役員CDO/CIO

第2日 8月8日(木) 「中長期の価値創出構想」

講義Ⅱ 経営戦略と管理会計

1. 定性的な目標設定
2. BSCの切り口、視点
3. 定量的な目標設定
4. 全社の目標から自部署の目標を考える



講師 加藤 篤士道
(公財)日本生産性本部 主席経営コンサルタント

第3日 8月20日(火) 「事実・データからの仮設構築、課題設定」

講義Ⅲ-1 データ分析

1. 問題解決のためのデータ分析
2. 目的→仮説→実行→データモニタリング
3. 組織を動かすKGI、KSF、KPIの設定



講師 齋藤 健太
KUROCO(株) 代表取締役社長

講義Ⅲ-2 データを正しく読む

1. 比較してわかるデータの価値
2. 相関関係と因果関係
3. データから予測する



講師 日花 弘子
データ分析 テクニカルライター

第4日 9月10日(火) 「サプライチェーンの設計と課題可視化」

講義Ⅳ-1 サプライチェーン課題可視化

1. サプライチェーンの課題可視化方法
2. 制約理論(TOC)



講師 大森 峻一
早稲田大学大学院
システム工学研究科 准教授

講義Ⅳ-2 データ分析による最適化SCM

1. サプライチェーンの計画管理
2. サプライチェーンのネットワークデザイン
3. データから予測する



講師 寺坂 和泰
(株)野村総合研究所
NRIシンガポール シニアプリンシパル

第5日 9月17日(火) 「顧客の期待把握と提案」

講義Ⅴ-1 顧客起点からの生産性改善

1. 製品の顧客価値とは
2. 問題・課題・コンセプト
3. 延期-投機の原理



講師 富野 貴弘
明治大学大学院 商学研究科 教授

講義Ⅴ-2 顧客視点のマーケティングと顧客生涯価値の向上

1. ネット時代の消費者行動
2. データを活かしたマーケティング



講師 阿部 誠
東京大学大学院 経済学研究科 教授

第6日 10月8日(火) 「事実・データに基づく変革シナリオ」

講義Ⅵ 付加価値創出のビジネス革新

1. 事実・データから課題を把握する
2. 付加価値創出のためのビジネス革新、組織変革



講師 小野塚 征志
(株)ローランド・ベルガー パートナー

参加者課題

- ・参加者課題討議、発表
- ・コメント

講師 加藤 篤士道
(公財)日本生産性本部 主席経営コンサルタント

お問い合わせ

公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル6階
TEL: 03-5221-8455 MAIL: academy_info@jpc-net.jp

お申し込み



ホームページ

